

第二号議案

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則の一部改正について

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則の一部を改正する規則を次のように定める。

平成三十年十二月二十五日提出

大分県教育委員会教育長 工藤利明

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則の一部を改正する規則

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則（平成十六年大分県教育委員会規則第二号）の一部を次のように改正する。

第八条の二第二項第一号中「二万四千四百円」を「二万七千四百円」に改める。
別表第一を次のように改める。

別表第一（第二条関係）

技能労務職給料表

職員の 区分	職務の級	1級	2級	3級	4級	5級
	号給	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額	給料月額
		円	円	円	円	円
	1	135,100	230,000	244,400	261,800	287,700
	2	136,200	231,600	246,300	263,600	289,900
	3	137,400	233,100	248,200	265,400	292,000
	4	138,500	234,700	250,100	267,300	294,100
	5	139,600	236,100	252,000	269,100	295,900
	6	140,700	237,800	253,900	271,000	298,100
	7	141,900	239,300	255,800	272,800	300,300
	8	143,000	240,900	257,700	274,800	302,400
	9	144,100	242,100	259,600	276,600	304,300
	10	145,200	243,600	261,500	278,600	306,500
	11	146,400	245,200	263,400	280,600	308,600
	12	147,500	246,600	265,300	282,400	310,800
	13	148,600	248,100	267,200	284,200	312,700
	14	149,700	249,600	269,100	286,200	314,800
	15	150,800	250,900	271,000	288,100	316,900
	16	151,900	252,300	272,900	290,000	318,900
	17	153,000	253,800	274,800	291,700	320,700
	18	154,400	255,400	276,700	293,600	322,700
	19	155,700	257,100	278,600	295,500	324,800
	20	157,000	258,900	280,300	297,400	326,800
	21	158,300	260,500	281,800	299,100	328,300
	22	159,800	262,300	283,700	301,000	330,300
	23	161,300	264,000	285,500	302,800	332,300
	24	162,900	265,700	287,400	304,600	334,400
	25	164,200	267,600	289,000	306,300	336,000
	26	165,700	269,500	290,700	308,200	337,900
	27	167,200	271,300	292,500	310,000	339,900
	28	168,700	273,100	294,300	311,800	341,800
	29	170,100	275,000	295,800	313,100	343,500
	30	172,800	276,900	297,500	314,900	345,400
	31	175,400	278,800	299,000	316,700	347,300
	32	178,000	280,700	300,600	318,500	349,100
	33	180,700	282,600	302,200	319,900	350,800
	34	182,400	284,500	303,900	321,700	352,400
	35	184,000	286,400	305,500	323,500	354,100
	36	185,700	288,300	307,200	325,300	355,700
	37	187,200	290,200	308,100	327,000	357,200
	38	188,900	292,100	309,600	328,500	358,200
	39	190,700	294,000	311,100	330,100	359,500
	40	192,400	295,900	312,700	331,700	360,700
	41	194,000	297,800	314,300	333,000	361,800

	42	195,800	299,700	315,900	334,400	362,800
	43	197,600	301,600	317,500	335,700	363,800
	44	199,400	303,500	319,000	337,000	364,900
	45	200,900	305,400	320,500	338,200	365,800
	46	202,700	307,300	321,700	339,100	366,600
	47	204,500	309,200	322,900	340,200	367,400
	48	206,300	311,100	324,100	341,400	368,200
	49	207,900	313,000	324,800	342,600	368,800
	50	209,700	314,900	325,700	343,300	369,500
	51	211,500	316,800	326,500	344,300	370,300
	52	213,300	318,700	327,300	345,100	371,000
	53	214,700	320,600	328,200	345,800	371,500
	54	216,500	322,500	328,600	346,700	372,200
	55	218,200	324,400	329,300	347,400	372,900
	56	220,000	326,300	330,100	348,200	373,600
	57	221,700	328,200	330,900	348,800	374,000
	58	223,400	330,100	331,600	349,400	374,600
再任	59	225,000	332,000	332,300	350,000	375,300
用職	60	226,600	333,900	333,000	350,600	375,900
員以	61	228,000	335,800	333,500	351,000	376,300
外の	62	229,700		334,100	351,500	376,900
職員	63	231,300		334,600	352,100	377,600
	64	232,900		335,200	352,700	378,200
	65	234,000		335,500	353,000	378,600
	66	235,500		336,000	353,600	379,100
	67	236,900		336,400	354,200	379,700
	68	238,200		336,900	354,700	380,300
	69	239,500		337,300	355,000	380,700
	70	240,700		337,800	355,500	381,300
	71	241,700		338,300	356,100	381,800
	72	242,900		338,800	356,600	382,200
	73	244,200		339,100	356,900	382,600
	74	245,300		339,500	357,400	383,000
	75	246,500		340,000	358,000	383,400
	76	247,800		340,400	358,500	383,800
	77	248,700		340,700	358,800	384,200
	78	250,100		341,100	359,200	384,600
	79	251,500		341,600	359,700	384,900
	80	252,900		342,000	360,100	385,300
	81	254,300		342,200	360,500	385,500
	82	255,700		342,600	361,000	385,900
	83	257,100		343,100	361,500	386,300
	84	258,400		343,500	361,800	386,600
	85	259,600		343,700	362,300	386,800
	86	260,900		344,100	362,700	387,200
	87	262,300		344,500	363,100	387,600

	88	263,600	344,800	363,500	387,900
	89	264,700	345,100	364,000	388,100
	90	265,800	345,500	364,400	388,500
	91	267,100	345,900	364,800	388,900
	92	268,400	346,300	365,100	389,200
	93	269,400	346,800	365,500	389,400
	94	270,500	347,200	365,900	
	95	271,800	347,600	366,300	
	96	273,100	348,000	366,600	
	97	274,000	348,500	367,000	
	98	275,000	348,900	367,400	
	99	275,900	349,200	367,800	
	100	277,000	349,500	368,100	
	101	278,100	350,000	368,500	
	102	279,100	350,400	368,900	
	103	280,000	350,700	369,300	
	104	281,000	351,000	369,600	
	105	281,500	351,500	370,000	
	106	282,400	351,900		
	107	283,100	352,200		
	108	284,000	352,500		
	109	285,000	353,000		
	110	285,800	353,400		
	111	286,600	353,700		
	112	287,400	354,000		
	113	288,200	354,500		
	114	288,700			
	115	289,100			
	116	289,600			
	117	289,800			
	118	290,100			
	119	290,300			
	120	290,700			
	121	290,900			
再任 用職 員			246,200		

附 則

(施行期日等)

- 1 この規則は、公布の日（平成三十年十二月二十五日）から施行する。ただし、第八条の二第二項第一号の改正規定は、平成三十一年一月一日から施行する。
- 2 改正後の別表第一の規定は、平成三十年四月一日から適用する。
(一般職員の例による取扱い)
- 3 職員の給料の切替え及びその切替えに伴う措置その他この規則の施行に関し必要な事項については、一般職員の例による。

提案理由

人事委員会勧告に基づく行政職給料表の改正に伴い、同表を合成して作成している技能労務職給料表を改正する必要がある、及び知事部局に勤務する技能労務職員との均衡を図るため、退職手当の調整額を改定したので提案する。

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則（平成十六年大分県教育委員会規則第二号）新旧対照表

（傍線部分は改正部分）

		改正案	現行
		<p>第一条～第八条 略</p> <p>（退職手当）</p> <p>第八条の二 略</p> <p>2 前項の規定による職員の退職手当に関する条例（昭和二十八年大分県条例第五号。以下「退職手当条例」という。）第六条の四第一項の規定の適用については、同項各号の規定にかかわらず、次の各号に掲げる職員の区分に応じて当該各号に定める額をもって調整月額とする。</p> <p>一 第一号区分 <u>二万七千円</u></p> <p>二 第二号区分 二万七千七百円</p> <p>三 第三号区分 零</p> <p>3 略</p> <p>第九条・第十条 略</p>	<p>第一条～第八条 略</p> <p>（退職手当）</p> <p>第八条の二 略</p> <p>2 前項の規定による職員の退職手当に関する条例（昭和二十八年大分県条例第五号。以下「退職手当条例」という。）第六条の四第一項の規定の適用については、同項各号の規定にかかわらず、次の各号に掲げる職員の区分に応じて当該各号に定める額をもって調整月額とする。</p> <p>一 第一号区分 <u>二万四千四百円</u></p> <p>二 第二号区分 二万七千七百円</p> <p>三 第三号区分 零</p> <p>3 略</p> <p>第九条・第十条 略</p>

技能労務職員の給与及び旅費に関する規則の一部改正の概要

1 改正理由

「職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例(平成30年第4回定例県議会で可決成立)」による「職員の給与に関する条例(以下「給与条例」という。)」の行政職給料表の改正に伴い、当該給料表を合成して作成している技能労務職給料表を改正するもの

また、各県及び知事部局に勤務する技能労務職員との均衡を図るため、退職手当の調整額を改定するもの

2 改正内容

(1) 給料表の改正(別表第1関係)

給与条例の行政職給料表の改正(平均0.15%引上げ)に準じて、技能労務職給料表の給料月額について、引上げ改定を行う。

(2) 退職手当の調整月額の改正(第8条の2関係)

在職時の役職段階に応じて支給される退職手当の調整額について、知事部局に準じて調整月額の引上げ改定を行う。

3 施行期日等

(1) 施行期日

公布の日(平成30年12月25日)から施行する。ただし、第8条の2第2項第1号の改正規定は、平成31年1月1日から施行する。

(2) 遡及適用

改正後の別表第一の規定は、平成30年4月1日から適用する。

※知事部局所管の「技能労務職員の給与及び旅費に関する規則(昭和32年大分県規則第71号)」と同様の改正である。